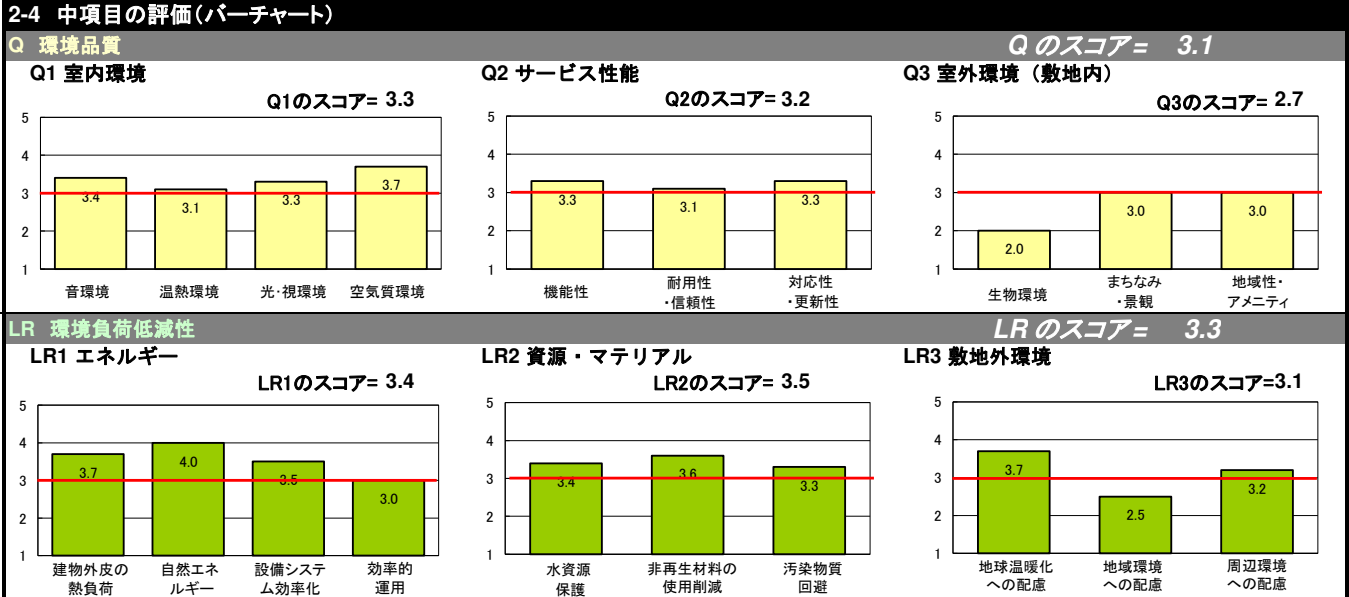
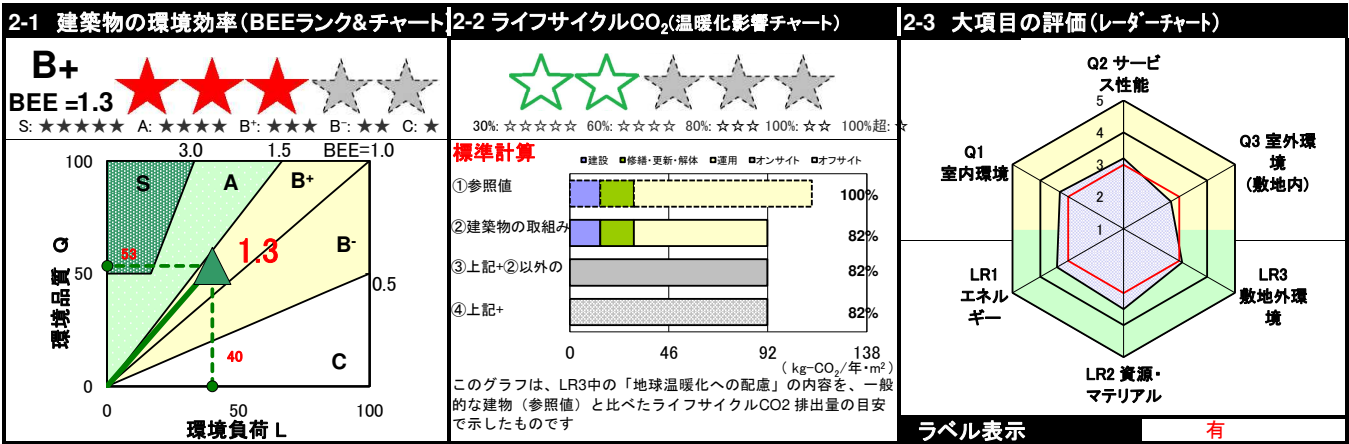




建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称)阿波座一丁目ビル新築工事	
建設地	西区阿波座1丁目	
建築用途	事務所・飲食店・自動車庫	
建築主		
設計者		
敷地面積	457.11 m ²	
建築面積	357.57 m ²	
延床面積	3,846.51 m ²	
構造/階数	S造 / 地上11階、地下1階	
完了年(予定)	2023年11月	



3 設計上の配慮事項		
総合 Low-Eガラスを採用して外皮性能を高め、制御機能のある設備を設置することでエネルギー消費量を抑えるよう配慮している。		その他 特になし。
Q1 室内環境 F☆☆☆☆の建材を採用し喫煙スペースを屋上に設ける等、空気質環境に配慮している。	Q2 サービス性能 天井高に余裕を持たせ、リフレッシュスペースを大きく取る等、建物利用者の心理性・快適性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー ナイトバージ有の全熱交換器を採用し、自然エネルギーを利用するよう配慮している。	LR2 資源・マテリアル 再利用可能な部材を使用し、非再生材料の使用削減に配慮している。	LR3 敷地外環境 屋外・屋内照明のうちに漏れる光を出来るだけ抑え、周辺環境へ配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.3

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.7
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率:93%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.7
配慮事項	Low-Eガラスの使用

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.5
配慮事項	特になし

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級） - (相当)	非住宅部分[BEI][BEIm] 0.92
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.75	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEIm] 0.75